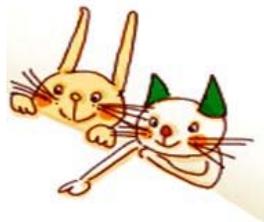


英語ライティングヘルプデスク



1 回生「基礎演習ライティング・レポート」(リサーチ・プロポーザル)には、外国語タイトルと外国語概要(50words)が必要です。

リサーチ・プロポーザルを書いていて、わからないこと、つまづいていることはありませんか。英語教員と大学院生、先輩が相談に乗ります。一緒にわかりやすい英語にしてみましょう!

☆「外国語タイトルと外国語概要」作成のヒント

外国語タイトルと外国語概要は、日本語のタイトル・意義・目的・方法とは別に書き始めましょう。日本語を「翻訳」すると、日本語に引きずられた誤った表現や冗長な文章になりがちです。

自分が何を研究したいのか、なぜ研究しようと思ったのかを、わかりやすく書いてみましょう。

「外国語の学びと研究のために」を参考にしましょう。先輩が書いたサンプル(43-47頁)や、よいタイトルのつけ方(48-51頁)は、とても役に立ちますよ!

開室日時：

11月1日(金) 4・5限

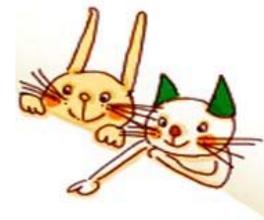
6日(水) 4・5限

7日(木) 5・6限

場所：洋洋館 4階

975 教室

アカデミック・ライティング・ヘルプデスク



1 回生「基礎演習ライティング・レポート」(リサーチ・プロポーザル)を書いていて、日本語でわからないこと、つまづいていることはありませんか。大学院生、先輩が相談に乗ります。

☆「研究の概要」作成のヒント

リサーチ・プロポーザルについては、日本語および外国語でレポートを書くことになると思います。

自分が何を研究したいのか、なぜ研究しようと思ったのかを、わかりやすく書いてみましょう。

「2014年度研究入門フォーラム受講の手引」を参考にしましょう。レポートを書く際に読んだ方がよいと思われる文献(21頁)や、よい文書を書くためのアドバイス(22頁)は、とても役に立ちますよ!

開室日時：

11月1日(金) 4・5限

6日(水) 4・5限

場所：洋洋館 2階

第4学生会議室

ヘルプデスクの利用にあたって持参するもの：

1. 「リサーチ・プロポーザル」

「リサーチ・プロポーザル」の「2.研究タイトル(日本語)」、「3.研究タイトル(外国語)」、「4.研究の概要(日本語)」、「5.研究の概要(外国語、50words)」は、必ず埋めてくること。

2. 「5.研究の概要(外国語、50words)」に対応する研究概要(日本語、150字程度)

プロポーザルの「4」で日本語概要を記入しますが、これをそのまま英訳しても長すぎて「5」にはなりません。目的、意義、研究方法を中心とする150字程度の概要を別途作成して持参下さい。

効率的にできる限り多くの学生の相談に応じたいと考えていますので、これら2点を持参することが来室の条件です。なお、データ、ノートパソコン、辞書、『外国語の学びと研究のために』を持参すると、待ち時間がある場合にも作業ができてよいでしょう。

政策科学部では、基礎演習、研究入門フォーラム、専門演習の単位認定要件となる卒業論文などに、**外国語の研究タイトルおよびアブストラクト(または研究計画の概要)**を添付することが必要です。アカデミックな英語の文章を書くことは簡単ではありません。年度末の提出に向けて、早くから準備することが重要です。政策科学部では、英語ライティングヘルプデスクを開室しています。英語教員やみなさんの先輩が相談にのりますので、積極的に利用してください。

ヘルプデスクの利用にあたって持参するもの：

「リサーチ・プロポーザル」

*「2.研究タイトル(日本語)」、「4.研究の概要(日本語)」は、必ず埋めてくること。

効率的にできる限り多くの学生の相談に応じたいと考えていますので、上記の資料を持参することが来室の条件です。なお、データ、ノートパソコン、辞書などを持参すると、待ち時間がある場合にも作業ができてよいでしょう。

学術的な文章を書くということは、簡単なことではありません。明晰な意味をもつ言葉を使って、論理的な展開に気を配りながら書く必要があります。年度末の提出に向けて、早くから準備することが重要です。

政策科学部では、日本語のアカデミック・ライティングヘルプデスクを開室しています。大学院生やみなさんの先輩が相談にのりますので、積極的に利用してください。